

はばたき

2025年

01月号

vol.570

SSKP

発行責任者 磯崎節男

編集 小竹祐二

一九七七年十二月日第三種郵便物認可
二〇一五年一月十六日発行（毎月十八日発行）一・二・三・五・六・七の日発行
SSKP通巻八五九二号

基本理念 障害者の自助自立を支援する。
経営理念 社会福祉法人としての使命を自覚し誇りを持って実践する。

発行：社会福祉法人 八千代市身体障害者福祉会 八千代市米本 2429-10 TEL 047-488-8813 FAX 047-488-8384
印刷：障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター



一人ひとりの笑顔が最高でした……
「令和6年度重度障害者見舞い品」配布の場面

悠々堅歩

新年理事長あいさつ



理事長

磯崎節男

令和7年にあたりご挨拶申し上げます。
本会中期経営計画において課題とした法人の理念等の見直しを行い、昨年末の理事会において承認されました。そのことについて少しお話をしたいと思います。
まず、法人の基本理念を「障害者の自助自立を支援する」としました。これはある意味、創立以来の源流と言えます。長らく障害者の当事者団体であった時代の旗印がこの「障害者の自助自立」でした。制度が変わり私たちは障害のある方へ福祉サービスを提供する事業体に生まれ変わりましたがこの理念は正に本会の本分であると考えます。また新たに経営理念を定め「社会福祉法人としての使命を自覚し誇りを持って実践する」としました。これは、社会福祉法人としての本会のあるべき姿です。
昨年の報酬改定により多くのA型事業所が閉鎖し、利用者が解雇や退職を余儀なくされたこの報道がありました。
私たちは、社会福祉法人として障害者自らが自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援するという使命を自覚し、余人をもって代えがたいという誇りを持って事業に取り組むことが求められています。これらの理念を道標、大義名分とし口頭の業務に精進して参ります。
今年、大きな事業展開が予想されます。それぞれの課題に向き合い地に足をつけた取り組みを行うことをお伝えし新年の挨拶とします。今年も何卒よろしくお願ひします。

新「法人理念」が決定!

昨年3月に策定した本会の「法人・事業 中期経営計画」(令和6〜令和10)では「理念、行動指針が明文化され職員等に浸透し、また外部に周知されている」という項目が中期ビジョンに掲げられました。

中期経営計画は、法人の理念を具体化する道標として位置づけることができます。拠つてその策定に当たつては、本会の歴史や制度の変遷、現状分析の過程から法人の理念を再度検証する必要性がありました。

本会は、創立まもなく障害者自らの「自助自立」を理念に掲げて障害者団体として活動してきましたが、平成15年に会員制を廃止し、現在は障害者総合支援法に基づいて障害福祉サービス事業所として事業を展開しており、障害のある方は、事業の利用者としての位置づけにあります。

このように社会福祉法人の置かれている環境が大きく変化するなかで、法人理念の形骸化を防ぎ、事業の硬直化を招かないという意味に於いても法人理念の見直しの必要性を課題に挙げ、今年度5月から検討を行い、この度新たな「法人理念」等が決定しましたのでお知らせします。

今後はこの理念等のもと、様々な事業展開が行われることとなります。

【基本理念】

〜法人の基本的な考え方・価値観〜
「障害者の自助自立を支援する。」

【経営理念】

〜事業展開の基本的な目標や方針〜
「社会福祉法人としての使命を自覚し誇りを持って実践する。」

【倫理綱領(行動指針)】

〜法人・職員としての価値観〜
(支え合いと連帯)
私たちは、一人はみんなのために
みんなは一人のために働きます。
(生きがいと可能性の追及)
私たちは、このような環境のもとでもその人らしい生き方を認め可能性を信じその能力を育む努力を続けます。

(心豊かな社会の創造)
私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。
(開拓者としての心得)
私たちは、社会の一員として自ら考え行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。

(幸福の追求と社会貢献)
私たちは、生命の尊さ、個人の幸せを求めつつ社会に貢献することをめざします。

【経営ミッション】

〜法人の使命・役割〜
その人が持つ生命と人権を尊重する。
「選択の自由」のある地域福祉を創造する。

【経営ビジョン】

〜法人の目指す姿・将来像〜
障害者やその家族又は地域社会に対し、社会参加促進・地域生活支援・地域福祉の向上を目的とした事業を展開することにより誰もが暮らしやすい社会づくりをめざします。

▶法人事務局より▶

本法人役員の退任および新任がありました。また欠員が生じておりました監事につきまして、先般の理事会・評議員会等にて承認をいただきましたのでご報告いたします。
任期は、残任期間である令和7年6月までとなります。

【退任】

理事 黒澤清美様
(令和6年7月31日付退任)

【新任】

理事 君塚欣也様
理事 石川俊一様

監事 上代修二様

【順不同】

尚、役員および評議員につきましては令和7年6月改選期であることから理事会等で承認いただき次第、改めて本紙にて掲載させていただきます。

はばたき 歳時記

★本年も宜しくお願いいたします。

昨年はたくさんのご注文ありがとうございました。はばたき職業センターでは良品製造を第一に引き続き取り組んで参ります。ご用命心よりお待ちしております。

【印刷部門】名刺・封筒・はがきはもちろん伝票や文集・広報紙など様々な印刷を行っております。

【園芸部門】季節の草花、野菜などを中心に生産販売を行っています。施設での直売はもちろん福祉センター前など定期的な販売も行っております。

【受注生産部門】封入・シール貼り・検品・部品組み立てなどの作業を企業様から委託を受けて行っております。

【お問い合わせ】はばたき職業センター
電話 047-4888-8813
FAX 047-4888-8384

★園芸科販売情報

「季節の草花・野菜販売会」
コアエルム京成八千代台店様の御協力により今年も開催いたします。

まだまだ寒い日が続きますがはばたきの草花は元気に咲いております。タイムンや菜の花などの野菜も販売予定です。お近くにお寄りの際は是非お立ち寄りください。

期間 1月25日(土)〜31日(金)
時間 10時〜15時
場所 コアエルム八千代台店バス停前

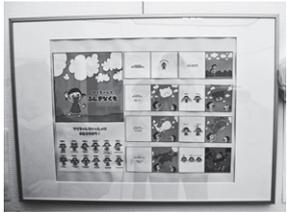
12月の足跡

◇今年も素晴らしい作品が集まった 「とっておきの作品展」……

オーエンス八千代市民ギャラリー様の協力で、今年は9日間開催することが出来ました。また期間中、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科のワークシヨップやフラミンゴ隊ミチチーム愛もつとの視線によるPC入力体験なども併せて行い来場者は1,821名と、昨年を上回る結果となりました。改めて入賞作品を報告させていただきます。



◇ オーエンス八千代市民ギャラリー館長賞
手工芸
『花のタペストリー』
松山きよみ様(きらめき)



◇ 八千代市身体障害者福祉会理事長賞
絵本
『マリちゃんとおふしぎなくも』
竹本真悟様(きらめき)



◇ 八千代市長賞
絵画
『無題』
那須雄介様(みどり園)

◇サポーターを増やしたい!

12月7日(土) 視覚障害者サポート体験講座を開講しました。今年も視覚障害者総合支援センターちばから石川先生を講師にお招きし、受講生8名とともに様々なメニューで、幅広い内容で取り組みます。

◇「手話奉仕員養成講座・前期」

12月13日(金) 手話奉仕員養成講座前期が修了しました。最終回では、ほとんどの受講生から「また来年もがんばりたい」という言葉を伺うことができました。すでに手話サークルに入会している方や手話のたまり場に参加して聞こえない方と積極的にコミュニケーションをとっている方もいます……前期を修了した全員が次のステップである「後期」に進むことを期待します。

◇第56回

宮様チャリティーボウリング大会

11月24日(日) 品川プリンスホテルボウリングセンターで開催された同大会に宮内弘幸さんが出場しました。ベストを尽くしましたが入賞には至らず、12位の結果となりました。

身障相談

毎月末、金曜日を身障相談日と設定し、日々の悩みを共有できる場としています。相談員は障害当事者に担当していただいております。ぜひご活用下さい。
※現在新型コロナウイルスの感染状況から連絡は「きらめき支援センター」へ

わたしの暮らし

視覚障害者と点字の不思議な関係

視覚障害者といえば点字を連想するかもしれませんが、実は点字が読めない人も多いです。特に中途視覚障害で文字が読めない状態でありながら点字が習得できている方が多く、これは直接読める文字がないという点で不自由をきたしていると思われる。

しかし、中途視覚障害で点字を触って読めるようになるにはかなりの時間と努力を要する他、スマホなどを使えるよう

になった方が便利な点も多いため、なかなか注目されません。

一方、視覚障害者への配慮として、街中の点字表示は増え続けています。普段から点字を読むわたしには大変ありがたいのですが、その恩恵を受けられる人は意外と少ないのです。

識字率がきわめて高い日本では、文字が読めないということ自体が人々の想定から抜けがちだと感じます。しかし、視覚障害者と点字の間にはこうした事情があるのです。

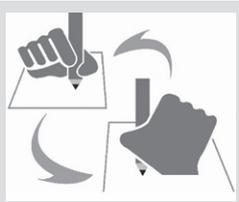
手話にふれてみよう!

手話は言語です! 災害編

八千代市手話言語・障害者コミュニケーション条例
令和元年9月30日施行



手話マーク



筆談マーク



耳マーク



ふっきゅう かいふく
復旧・回復
両手のにぎりこぶしを並べて
たおし、引き起こして立てます

きらめき支援センター 手話通訳者設置事業

FAX/TEL 047-485-8822

E-mail: hukusikai.setti@kind.ocn.ne.jp

八千代市身体障害者福祉会 Facebook → 動画を選択
(動画協力: 八千代市聴覚障害者協会・手話サークル)



福祉 あら カルト情報

★令和7年度 千葉県障害者スポーツ大会 参加選手の募集!

令和7年5月から開催される千葉県障害者スポーツ大会の選手を募集します。
▼選手の条件など……市内在住で13歳以上の障害者を対象に陸上・水泳・卓球・STT・ボウリングなど全国大会を目指す選手を募集します。尚、特別支援学校(公立学校も同様)や障害者支援施設等を利用していらっしゃる方は利用先からエントリーしてください。

▼日程および競技(予定)

- 5月18日(日) / 水泳競技
- 5月25日(日) / 陸上競技
- 5月31日(土) / アーチエリー
- 6月1日(日) / STT

卓球
ボウリング

▼締切……1月31日(金迄に連絡下さい)
※注意！障害種別等でエントリー出来る競技が異なりますので、不明な点は問い合わせください。

★ガイドヘルパーを募集しています!

視覚障害者の移動などを支援するガイドヘルパーをきらめき支援センターでは募集しています。又これから「同行援護従事者養成研修」を受講し、視覚障害者の移動などの支援を考えている方は、是非ご相談ください。

★千葉県身体障害者福祉協会より

「スポーツ・レクリエーション講習会」

身体に障害のある方々がスポーツ・レクリエーション等の講習会を通じ交流を深め、自立と社会参加意欲の高揚を図る目的で開催します。

- 日時 2月4日(火) 13時～15時
- 場所 千葉県社会福祉センター3階
- 内容 モルック競技
- 定員 40名(無料)
- 締切 1月20日(月)

※介護者や付添者が必要な方は各自で手配してください

★八千代市手話言語等条例

5周年記念イベント・参加者募集

八千代市手話言語等条例施行5周年を記念したイベントを開催します。

- 日時 1月25日(土) 13時半～
- 内容 基調講演……「手話言語・障害者」「コミュニケーション条例制定後の啓発について」

講師 川根紀夫氏

アトラクション……手話クイズ

進行 竹本真悟氏

場所 市福祉センター4階会議室

参加費 無料

定員 120名(先着順)

※申し込みは不要です。

………

本紙の問合せ・情報提供・行事申込は、

身障福祉会・きらめき支援センター

TEL 485・1245

FAX 485・1329 まで



●【社会資源が少ない】

きらめき支援センターの相談支援専門員とし3年目になるが、身体障害(重心・医療ケア)に特化した「生活介護事業所を利用したい」と多くの相談を受けている。しかし、市内に社会資源(利用できるサービス)が少なく「障害福祉サービスに繋がらなくても繋がらない」現状は続いている。

市内にある生活介護事業所へ定期的に「受け入れ」について相談するも担当者や管理者から様々な理由により「身体障害者(重度・医療ケア)は難しい」など毎年、毎回同じ回答を受け利用に繋がっていない。

この社会資源が少ない現状を改善していくためには、相談支援専門員として市内在住の障害者の声を八千代市障害者支援課に伝え考えをもち出すことが必要になる。そして、社会資源の少なさを利用希望の資源の改善・開発、システムの革新なども考え行動していくことを意識しながら業務に従事することが重要となる。

今月の目次

《1月》

- 20日 地域生活支援はばたき編集会議
- 22日 医療的ケア児受講修了者打合せ
- 23日 書道講座
- 24日 権利擁護ネットワーク推進会議
- 25日 視覚障害者サポート講座
- 26日 手話言語等条例制定5周年催事
- 27日 新年ふくし交歓会
- 28日 筆談会
- 28日 事業間連絡会議
- 29日 八千代市スポーツ推進審議会
- 31日 八千代市障害者虐待防止研修会
- 《2月》
- 1日 新年交流会
- 1日 視覚障害者サポート講座
- 4日 アイラブ手話まつり
- 4日 社会福祉法人会計研修
- 20日 派遣通訳者学習会



明けましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひいたします。身近な話題として郵便料金が上がります。

年、年賀状を出すことに對して考えた方も少なくなかったのではないのでしょうか……一枚のはがきで、人と人がつながっていることも少なからずあります……日頃のことでも電話一本で、また対面で話し合つことが、どれほど大切なことなのかと思ひます……顔の見えるつながりを大切に、今年もよろしくお願ひいたします。(こたけ)

福祉会実績報告

- 福祉有償運送事業 4件
- ガイドヘルパー 派遣事業 187件
- 車イス貸出事業 10件
- 手話通訳者等派遣事業 (手話55件・要約7件) 62件
- 施設見学・実習者受入 12人

この紙ははばたき職業センターで印刷しております
印刷・編集の費用ははばたき職業センターまで